

2026 年度現代心理学部アカデミックアドバイザー

アカデミックアドバイザー制度は、学生一人ひとりに対して担当者（専任教員）を定め、本学における学習全般に関する助言・指導や情報提供を行う制度である。アカデミックアドバイザーは学生にとって身近な相談相手となるので、学習に関する悩みや相談がある場合には、気軽に連絡を取ること。アカデミックアドバイザーの相談時間は、各アドバイザーのオフィスアワーの時間とする。オフィスアワーの一覧は R Guide にて発表する。

学科	年次	アカデミックアドバイザー	備考
心理学科	1 年次	大学より指定された教員	学部ウェルカムアワーでお知らせします。年度途中で担当教員が休暇等で不在となる期間は心理学科教務委員が担当します。
	2 年次	1 年次と同じ教員	当該年度に 1 年次のアカデミックアドバイザーが休暇等で不在となる期間は心理学科教務委員が担当します。
	3 年次	「心理学演習」担当教員	「心理学演習」を履修していない場合、または担当教員が兼任講師の場合は心理学科教務委員が担当します。
	4 年次	「卒業論文指導演習」担当教員	「卒業論文指導演習」を履修していない場合、または担当教員が兼任講師の場合は 3 年次の決定方法を適用します。
映像身体学科	1 年次	「入門演習 1・2」担当教員	兼任講師を除きます。
	2 年次	1 年次と同じ教員	1 年次のアカデミックアドバイザーがすべて休暇等で不在となる期間は映像身体学科教務委員が担当します。
	3 年次	「専門演習」担当教員	「専門演習」を履修していない場合、または担当教員が兼任講師の場合は 2 年次の決定方法を適用します。
	4 年次	「卒業論文・卒業制作」担当教員	「卒業論文・卒業制作」を履修していない場合、または担当教員が兼任講師の場合は 3 年次の決定方法を適用します。

以上